



学校便り

自主

敬愛

努力



〒899-0207 出水市中央町1262番地 ☎0996-63-2166 📠0996-62-9770

～気付き、考え、実行する出水中～

想像力を高める

校長 別枝昌仁

本年度は、学校教育目標「自他を愛し、互いに高め合う想像力と創造力、行動力を備えた心身ともに健全な人材の育成」の中に、「想像力」という言葉を掲げています。

想像力とは、頭の中でイメージをつくる力です。想像力は、自分のために働かせるだけでなく、社会の中でうまく働かせることで、自分や周りの人々の生活を向上させることに役立つものです。

想像力がある人は、自分の夢や目標を具体的に思い描き、現在の自分に何が足りないか、どんな準備をすればよいかを考え、夢や目標への到達に向けて行動することができます。想像力は、夢や目標を生む原動力になり、努力を支える力にもなります。

また、想像力をうまく働かせると、望ましいことをやれば、自分がどんな気持ちになり、周囲をどんな気持ちにさせるかが予測できます。例えば、思いやりのある行動は、相手の置かれた状況や、相手の思いを想像できるからこそ実行できるものです。また、想像力をうまく働かせると、何かをするときに、どの程度までが許されて、どこから許されなくなるかの境目が分かります。頭の中で「想像の線」を引き、そこを越えない判断ができるようになるのです。一方、想像力をうまく働かせないと、やってよいこととやるべきでないことを区別できなったり、誤った行動を続けてしまったりすることにつながります。本校で対応してきた問題行動の多くが、「想像力をほんの少しでも働かせれば、そういう行動にはならなかった」と思われるものです。社会生活を送る上で、想像力をうまく働かせることができるかどうかはとても大事なのです。

想像力を高めるために、生徒の皆さんに中学校生活でやってほしいことは対話です。対話とは、質問したり、意見を述べたり、感想を共有したりすることです。対話を通して相手を知り、自分の中にないものを取り入れることで想像力に広がりや深まりをもたせることができます。対話の相手は、家族や友達、先生、自分自身といった生身の人間でも、本やマンガの作者や登場人物でも構いません。映画等の様々なメディアに触れたり、かわいがっている動植物との言葉を介さない関わりをもったりすることもよいでしょう。最近では「生成 AI」も対話の相手として注目を集めています。ただ、中学生活で特に大事にしてほしいのは、授業での友達や先生との直接対話です。各教科等ならではの学びを深める中で交わされる対話は、自分にはないアイデアや発想に出合う絶好の機会だからです。本校の授業では、生徒が主体的・対話的に活動する時間を多く取り入れ、生徒が「分かる」「できる」「つながる」を実感できることを目指しています。本年度は県の「コアスクール・プロジェクト」指定校として、生徒の視点からの指導改善研修を始めています。先日は、1年3組の社会科の研究授業を行いました。今回の学びを、対話を効果的に取り入れた授業づくりにつなげたいと考えています。

本校では、昨年度から校則の見直しを進めています。ルールブック内の細かな規定についての記述も削除しました。それは、生徒に、他者を尊重しながら自らの行動を決断し、実行する力を身に付けてほしいと考えているからです。他者を尊重したり、自らの行動を決断したりするには、日常生活のあらゆる場面で想像力をうまく働かせることが大切です。校則の見直しは、生徒が想像力豊かな人間に成長するための一助となるものです。そして、生徒一人一人の成長は、学校生活をよりよいものにし、生徒自身の主体的な選択に基づく居心地のよい生活空間の実現を可能にします。今回の改訂は、概ね落ち着いた本校の現状も踏まえました。生徒のこれまでの生活態度が今回の規則の見直しにつながっているのです。今後も、一人一人が想像力をうまく働かせて、よりよい判断と行動を重ねていってくださることを願っています。

※ 今月号から学校便りのタイトルの下にある合い言葉を変更しております。

「気づき、考え、行動する出水中生徒」→「気付き、考え、実行する出水中」

PTA総会

5月1日(月)、PTA総会が開催されました。令和4年度の会務報告、決算報告、令和5年度事業計画、予算案等の議案について協議がなされました。総会後には、専門部長会が開催され、令和5年度PTAが始動しました。PTA会員の皆様には、本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

会長	飯牟禮幸樹さん(2-3)	令和5年度	
副会長	岩井 拓也さん(2-2)	監事	新留 大作さん(3-4)
	山床 貴憲さん(3-5)		池林 洋喜さん(3-4)
	平山英里子さん(1-4,3-4)		重田 隆良さん(3-3)
総務部長	宮崎 太郎さん(2-3)	厚生部長	新穂美香さん(1-1,3-3)
研修部長	植木 賢二さん(3-2)	環境部長	大隅紀穂美さん(2-4)
指導部長	児玉 雄二さん(3-4)	広報部長	緒方 真一さん(2-3)

生徒総会(オンライン)

5月13日(土)、生徒総会が開催されました。右田生徒会長のあいさつ、いじめ撲滅宣言、各専門部からの活動計画等の説明等があり、その後に、事前に提出されていた質疑に対する応答がありました。今年度は、ノーチャイムデーの提案があり、また校則やきまり、ボランティア活動についてなど話題が満載で、後日放送等での回答となった質問もたくさんありました。準備及び当日の運営、すばらしかったです。

教育実習(5/2~5/26)

2人の教育実習生(熊笹御堂隼也さん(岡山理科大学)【数学】、福田綾芽さん(鹿児島純心大学)【英語】)が3週間の教育実習を行いました。

2人とも出水中学校卒業生で、道徳や教科の授業を行ったり、部活動に参加したりするなどして、充実した教育実習になりました。



小中連携研修会

5月17日(水)に、各小中学校の先生方が中学校1年生の授業を見た後に、情報交換をする研修を実施しました。

小学校の先生方は、中学校に入って1か月経った生徒たちの姿に成長を感じられたそうです。



地区民児協と学校との連絡会

5月18日(木)に、地区民児協と学校との連絡会を3年ぶりに実施しました。学校の現状説明、授業参観等を通して出水中学校を知っていただく機会となりました。また、今後の連携の在り方について話し合いました。



学校運営協議会

5月25日(木)に学校運営協議会を実施しました。「地域とともにある学校づくり」のために、学校運営に関する熟議を行い、今後の出水中学校が地域にできること、地域が学校にできることを話し合いました。

コアスクールプロジェクト合同研修会

5月22日(月)に、コアスクールプロジェクト合同研修会を実施しました。「コアスクールプロジェクト」とは、「子供の学びの姿から始まる校内研修推進プロジェクト」のことで、今年度から、本校が指定校となり、地区全体にこの研修の形や考え方を広げていく役割を担っています。

今回は、鹿児島大学教職員大学の廣瀬真琴准教授をお招きし、研修を深めることができました。出てきた課題次に生かしていきます。



6月の行事予定

日	曜	校内行事等	日	曜	校内行事等
1	木	修学旅行(3年) 内科検診(2年) 集団学習(1年) 【あいさつの日】 【家庭学習充実の日】	17	土	【青少年育成の日】 【市民読書の日】
2	金	休養措置(3年) 集団学習(1年)	18	日	【食育の日】 【家庭の日】
3	土		19	月	教育相談Ⅴ
4	日	PTA美化作業(1年)	20	火	
5	月	PTA「笑顔いっぱいあいさつ運動」(3年)	21	水	期末テスト(~23)
6	火	学校保健安全委員会Ⅰ	22	木	期末テスト
7	水	性に関する指導講話(3年)	23	金	期末テスト 避難訓練 【子どもとっしょに読書の日】
8	木	歯科検診(3年)	24	土	
9	金	教育相談Ⅰ	25	日	
10	土	土曜授業 ツル講話(1年)	26	月	
11	日		27	火	生徒会専門委員会
12	月	教育相談Ⅱ	28	水	
13	火	地区総体	29	木	内科検診(1年)
14	水	地区総体	30	金	高校説明会(3年) 授業参観(2年) 親子ネット講話(1年) 学級PTA
15	木	地区総体予備日 歯科検診(1年) 【家庭学習充実の日】	1	土	【あいさつの日】 【家庭学習充実の日】
16	金	教育相談Ⅲ・Ⅳ テスト前部活動休止(~22) 読み聞かせ(3年)	2	日	PTA美化作業(3年)